

## 1. BHP Billiton

### 2010年第1四半期(Q1)

- ・2010年Q1<sup>\*1</sup>の銅鉱石生産量<sup>\*2</sup>は、対前Q4比15%減、対前年Q1比13%減となった。Olympic Dam 鉱山 (SA州)の鉱石運搬立坑1基の故障、Escondida 鉱山(チリ)の鉱石品位低下及び安全上の理由による作業低下、Cerro Colorado 鉱山(チリ)及びAntamina 鉱山(ペルー)の鉱石品位低下が影響している。一方で、前Q4のSpence 鉱山(チリ)のストの影響による減産から回復した。
- ・銀生産量<sup>\*3</sup>は、対Q4比2%減、対前年Q1比11%増となった。
- ・鉛鉱石生産量<sup>\*4</sup>は、対Q4比3%減、対前年Q1比8%増となった。
- ・亜鉛鉱石生産量<sup>\*5</sup>は、対Q4比は22%減、対前年Q1比28%増となった。対Q4比22%減はCannington 鉱山(QLD州)の鉱石処理量低下及びAntamina 鉱山(ペルー)の鉱石中の亜鉛含有量低下が影響している。
- ・ウラン生産量<sup>\*6</sup>は、対Q4比74%減、対前年Q1比45%減となった。Olympic Dam 鉱山(SA州)の鉱石運搬立坑1基の故障が影響している。
- ・ニッケル生産量は、対Q4比12%減、対前年Q1比30%増となった。Nickel West Kwinana 精錬所(WA州)への水素供給の制限、Nickel West Kalgoorlie 製錬所及びCerro Matoso 鉱山(コロンビア)における作業一時停止(計画及び予定外)が影響している。
- ・マンガン鉱石生産量は、対Q4比11%増、対前年Q1比11%増となった。需要が回復が貢献している。
- ・マンガン合金生産量は、対Q4比31%増、対前年Q1比では25%減となった。需要が回復したことによりフル生産にまで回復した。

(非鉄金属のみ記載)

\*1) 同社の会計年度は6月末締であるが、他社との四半期状況比較のため暦年に基づくものとし、1~3月期をQ1と呼ぶ。

\*2) 精鉱中の金属純分量とSxEwカソードの合計

\*3) 精鉱中の金属純分量(Olympic Dam 鉱山・製錬所の精製金、精製銀を含む)

\*4) 精鉱中の金属純分量

\*5) ニッケル地金及びニッケルマット中の金属純分量(Nickel West)

\*6) 精鉱中のウラン酸化物量

出典) BHP Billiton Production Report for the Quarter ended 31 March 2010, 21 April 2010

## (1) トピックス

- ・鉄鉱石の販売価格を年間契約から、インデックスに基づく四半期契約へと移行することで顧客と合意。
- ・アルミナの生産量が四半期生産記録を更新した。North West Shelf 石油 (WA 州)、Worsley アルミナ (WA 州)、Samarco 鉄鉱石 (ブラジル) 及び Alumar アルミニウム製錬所 (ブラジル) の生産量が四半期生産記録を更新した。
- ・天候不良により、鉄鉱石及び原料炭の生産量が低下した。

出典)BHP Billiton Production Report for the nine months ended 31 March 2010, 21 April 2010

## (2) 財務状況

(単位 : m US\$)

	2009 年			2010 年		
	年計	H1* <sup>1</sup>	H2	年計	H1	H2
売上高	45,007	20,431	24,576			
当期利益	9,395	3,260	6,135			
売上高利益率(%)	20.87	15.96	24.96			
探鉱費 * <sup>3</sup>	872	578	294			

\*1) 2008 年 7 月～2009 年 6 月の 12 か月分から 2008 年 7 月～2008 年 12 月の 6 か月分を差引いた数値

\*2) 石油を含む

出典) BHP Billiton Result for the Year ended 31 December 2009, 10 February 2010

BHP Billiton Result for the Year ended 30 June 2009, 12 August 2009

BHP Billiton Result for the Year ended 31 December 2008, 4 February 2009

BHP Billiton Result for the Year ended 30 June 2008, 18 August 2008

(3) 生産状況

① 主要鉱産物の生産状況

鉱産物	2009年					2010年				
	年計	Q1	Q2	Q3	Q4	年計	Q1	Q2	Q3	Q4
銅鉱 (k t) *1	538.8	116.7	137.8	127.1	157.2		123.9			
銅地金 (k t) *2	606.2	166.1	169.4	156.8	113.9		105.2			
鉛鉱 (t) *3	230,220	47,235	58,542	61,370	63,073		61,127			
亜鉛鉱 (t) *1	189,844	39,397	44,187	46,425	59,835		46,597			
金 (t) *3	5.5	1.3	1.5	1.2	1.5		0.7			
(oz) *3	173,692	41,747	46,993	39,911	45,041		21,662			
銀 (t) *3	1,305.9	271.5	335.8	335.0	363.6		357.4			
(k oz) *3	41,984	8,730	10,796	10,769	11,689		11,491			
ウラン(U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> : t) *4	3,515	883	1,154	1,130	348		89			
ニッケル(k t) *5	183.3	47.5	48.6	38.2	49.0		43.3			
モリブデン鉱石(t) *1	807	337	116	241	113		190			
マンガン鉱石(k t)	3,926	733	500	1,156	1,537		1,710			
マンガン合金(k t)	323	104	25	63	131		171			
アルミナ (k t)	4,017	1,051	1,108	919	939		1,021			
アルミニウム(k t)	1,240	304	310	313	313		306			
鉄鉱石 (k t) *6	117,791	28,188	27,048	30,106	32,449		31,164			
原料炭 (k t) *7	35,353	7,596	9,460	9,404	8,893		8,157			
燃料炭 (k t)	65,927	14,746	17,662	18,059	15,460		16,342			
石油等 (m boe) *8	148.8	31.67	37.56	41.21	38.36		36.84			

\*1) 精鉱中の金属純分量

\*2) カソード

\*3) 精鉱中の金属純分量 (Olympic Dam 鉱山・精錬所の精錬金、精錬銀を含む)

\*4) 精鉱中のウラン酸化物量

\*5) ニッケル地金及びニッケルマット中の金属純分 (Nickel West)

\*6) Wet t (湿潤重量 t)

\*7) 一部、燃料炭を含む

\*8) boe : 石油換算バレル

出典) BHP Billiton Production Report for the Quarter ended 31 March 2010, 21 April 2010

② 主要保有鉱山、製錬所の生産状況

鉱山名、製錬所名	2009年					2010年				
	年計	Q1	Q2	Q3	Q4	年計	Q1	Q2	Q3	Q4
Escondida (銅:k t) *1	431.5	86.6	111.5	102.8	130.6		101.5			
Escondida (銅カソード:k t)	188.2	45.0	49.4	47.9	45.9		36.2			
Cerro Colorado(銅カソード:k t)	94.2	26.5	27.5	18.6	21.6		20.2			
Spence (銅カソード:k t)	162.3	47.7	44.8	51.0	18.8		45.0			
Antamina (銅:k t) *1	102.9	25.7	26.3	24.3	26.6		22.4			
Pinto Valley (銅:k t)	4.4	4.4	-	-	-		-			
Pinto Valley (銅カソード:k t)	6.0	1.5	1.4	1.6	1.5		1.6			
Olympic Dam(銅カソード ER:k t)	155.5	42.7	42.6	37.7	26.1		2.2			
Olympic Dam(銅カソード EW:k t)		2.7	3.7							
Cannington (鉛:t) *1	225,984	46,259	57,145	60,879	61,701		60,577			
Antamina (鉛:t) *1	4,236	976	1,397	491	1,372		550			
Cannington (亜鉛:t) *1	59,715	12,943	13,258	15,190	18,324		15,257			
Antamina (亜鉛:t) *1	130,129	26,454	30,929	31,235	41,511		31,340			
Escondida (金:t) *1	2.1	0.5	0.5	0.4	0.7		0.6			
(金:oz) *1	69,893	17,469	17,595	13,905	20,924		20,010			
Olympic Dam (金:t) *2	3.2	0.7	0.9	0.8	0.8		0.05			
(金:oz) *2	102,852	23,331	29,398	26,006	24,117		1,652			
Escondida (銀:t) *1	84.6	20.9	21.3	15.9	26.5		24.7			
(銀:k oz) *1	2,696	673	686	512	825		794			
Antamina (銀:t) *1	145.8	31.2	38.6	32.3	43.7		33.6			
(銀:k oz) *1	4,642	1,003	1,240	1,039	1,360		1,079			
Cannington (銀:t) *1	1,059.8	211.6	267.8	280.3	300.1		298.7			
(銀:k oz) *1	33,758	6,802	8,609	9,013	9,334		9,605			
Olympic Dam (銀:t) *1,*3	26.2	6.2	8.1	6.4	5.5		0.4			
(銀:k oz) *1,*3	834	200	259	205	170		13			
Pinto Valley (銀:t) *1	1.7	1.6	0.06	-	-		-			
(銀:k oz) *1	54	52	2	-	-		-			
Olympic Dam (U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> :t) *4	3,515	883	1,154	1,130	348		89			
Antamina (Mo:t) *1	838	318	166	241	113		190			
Pinto Valley (Mo:t) *1	19	19	-	-	-		-			
CMSA (ニッケル:k t) *5	51.8	13.1	13.7	12.0	13.0		11.6			
Yabulu (ニッケル:k t) *5	18.1	7.5	7.8	2.8	-		-			
Nickel West (ニッケル:k t) *5	113.4	26.9	27.1	23.4	36.0		31.7			
Yabulu (Co:k t) *5	0.6	0.2	0.4	-	-		-			
Worsley (アルミナ:k t)	2,899	688	747	709	755		811			
Suriname (アルミナ:k t)	530	226	226	78	-		-			
Alumar (アルミナ:k t)	588	137	135	132	184		210			
Hillside (アルミニウム:k t)	710	174	177	179	180		174			
Bayside (アルミニウム:k t)	99	24	25	25	25		24			
Alumar (アルミニウム:k t)	175	44	44	44	43		44			
Mozal (アルミニウム:k t)	256	62	64	65	65		64			
Newman (鉄鉱石:k t)	26,626	6,440	5,781	6,231	8,174		7,896			
Jimblebar (鉄鉱石:k t)	3,730	1,070	1,342	1,318	-		-			
Goldsworthy JV (鉄鉱石:k t)	1,683	558	280	428	417		421			
Area C JV (鉄鉱石:k t)	36,984	9,181	8,407	9,189	10,207		9,524			
Yandi JV (鉄鉱石:k t)	39,910	9,370	9,461	10,194	10,885		10,549			
Samarco (鉄鉱石:k t)	8,858	1,569	1,777	2,746	2,766		2,774			
南ア国内(マンガン鉱石:k t) *6	1,599	351	156	428	664		781			
豪州国内(マンガン鉱石:k t) *6	2,327	382	344	728	873		929			
南ア国内(マンガン合金:k t) *6	162	51	5	30	76		106			
豪州国内(マンガン合金:k t) *6	161	53	20	33	55		65			
BMA (原料炭:k t)	22,974	5,165	6,378	5,822	5,609		5,871			
BHP Mitsui Coal(原料炭:k t) *7	5,457	549	1,482	1,597	1,829		1,251			
Illawarra (原料炭:k t)	6,922	1,882	1,600	1,985	1,455		1,035			
南ア国内(燃料炭:k t)	29,616	6,453	7,682	8,099	7,382		7,741			
米国国内(燃料炭:k t)	14,254	2,907	4,207	4,162	2,978		2,925			
豪州国内(燃料炭:k t)	11,867	2,768	3,039	3,173	2,887		3,177			
コロンビア国内(燃料炭:k t) *8	10,190	2,618	2,734	2,625	2,213		2,499			

\*1) 精鉱中の金属純分量

\*2) 金地金

\*3) 銀地金

\*4) 精鉱中のウラン酸化物 (U<sub>3</sub>O<sub>8</sub>) 量  
 \*5) ニッケル精鉱、地金及びニッケルマット中の金属純分量  
 \*6) 100%ベース (BHP Billiton の権益は 60%)  
 \*7) 100%ベース (BHP Billiton の権益は 80%)  
 \*8) 100%ベース (BHP Billiton の権益は 33%)  
 出典) BHP Billiton Production Report for the nine months ended 31 March 2010, 21 April 2010

#### (4) 開発 (非鉄金属)

プロジェクト名 (権益、国)	鉱種	開発費*1 (m US\$)	生産 開始	生産能力*2	進捗状況
Worsley 精錬所拡張 (86%、WA 州)	アルミナ	1,900	2011 年 H1	アルミナ 110 万 t/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画及び予算は計画どおり。</li> <li>・エンジニアリングはほぼ完了。</li> <li>・建設は 19%完了。</li> <li>・全体では 38%完了。</li> </ul>
Antamina 拡張 (33.75%、ペルー)	銅・亜鉛	435	2011 年 Q4	銅 13 万 t/年 追加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画及び予算は計画どおり。</li> <li>・エンジニアリングは 58%完了。</li> <li>・建設開始。</li> <li>・全体では 11%完了。</li> </ul>
Rapid Growth 5 (RGP5) (85%、WA 州)	鉄鉱石	4,800	2011 年 H2	鉄鉱石 50m t/年 追加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画及び予算は計画どおり。</li> <li>・エンジニアリングは 93%完了。</li> <li>・建設は 41%完了。</li> <li>・全体では 46%完了。</li> </ul>

\*1) 権益相当分 \*2) 100%ベース 注) m: 百万

出典) BHP Billiton Quarterly Report on Exploration and Development report for the Quarter ended 31 March 2010, 21 April 2010

#### (5) 探査

・直轄及びジュニア探査企業との提携により、探査を実施。2010 年 Q1 の 3 か月間の BHP Billiton の探  
 鉱支出額(石油は除く)は 107m US\$であった。

・探鉱の主な対象鉱種・対象国

鉄鉱石・石炭・ボーキサイト・マンガン：豪州、南米、ロシア、西アフリカ 他

銅(初期探鉱)：チリ、ザンビア

ニッケル(初期探鉱)：豪州

マンガン(初期探鉱)：ガボン

ダイヤモンド(初期探鉱)：カナダ

出典) BHP Billiton Quarterly Report on Exploration and Development report for the Quarter ended 31 March 2010, 21 April 2010

## 2. Rio Tinto

### 2010年第1四半期(Q1)

・銅鉱石の生産が前年同期比 9%減の 165.3kt となった。これは、Bingham Canyon 鉱山における銅品位の低下によるものである。

#### (1) トピックス

- ・銅鉱石の生産が前年同期比 9%減の 165.3kt となった。これは、Bingham Canyon 銅鉱山における銅品位の低下によるものである。
- ・金とモリブデンの生産が、それぞれ前年同期比 12%増と 58%増となった。これは、Bingham Canyon 銅鉱山における鉱石品位の向上によるものである。

#### (2) 財務状況

(単位：mUS\$)

	2009年					2010年				
	通年計	上半期		下半期		通年計	上半期		下半期	
売上高	44,034	19,523		24,511						
当期利益	4,872	2,451		2,421						
売上高利益率	11.06%	12.55%		12.55%						
	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4
探鉱費	514	127	115	114	158	98	98			

#### (3) 生産状況

##### ① 主要鉱産物の生産状況

(単位：kt 純分)

	2009年					2010年				
	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4
銅鉱石	804.7	196.0	208.2	197.2	203.3	165.3	165.3			
銅地金	412.4	104.3	102.0	100.6	105.5	95.9	95.9			
モリブデン鉱石	11.3	2.0	2.5	3.4	3.4	3.2	3.2			

②主要保有鉱山、製錬所の生産状況

(単位：kt 純分)

鉱山名、製錬所名	2009年					2010年				
	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4
Bingham Canyon (銅鉱石)	303.5	74.7	86.2	75.8	66.8	61.3	61.3			
Escondida (銅鉱石)	318.3	78.1	76.2	78.2	85.9	72.2	72.2			
Grasberg (銅鉱石)	107.7	24.7	25.3	25.2	32.5	13.4	13.4			
Northparks (銅鉱石)	27.4	6.6	7.4	6.9	6.5	7.3	7.3			
Palabora (銅鉱石)	47.6	11.8	13.1	11.1	11.6	10.6	10.6			
Kenecott Utah Copper (SxEw 銅カソード)	274.2	68.7	65.1	67.6	72.9	70.1	70.1			
Escondida (SxEw 銅カソード)	98.2	23.5	25.7	25.0	24.0	18.9	18.9			
Palabora (SxEw 銅カソード)	40.0	12.1	11.2	8.0	8.7	6.9	6.9			

(4) その他

・Chinalco とギニアの Simandou 鉄鉱プロジェクトについて、開発と操業のための JV を設立することで合意し、拘束力のない MOU を締結した。(2010.3)

注)m：百万、k：千

### 3. Vale.

#### 2010年第1四半期(Q1)

(米国会計基準準拠)

- ・2010年Q1の売上高は前期比4.7%増の6,848mUS\$、純利益は前期比5.6%増の1,604mUS\$となり、売上高、純利益とも増加した。主な理由は、鉄鉱石、ペレットを中心とした需要増であり、2006年初冬の水準まで回復。  
鉄鉱石及びペレット、マンガン鉱石、フェロアロイ等鉄関連部門で売上高の69%を占め、アジア向けは売上高の51.6%を占める。
- ・2月10日付けで、Valeは子会社のMineração Naqueを通じて、Mosaic Company(本社:米Plymouth)と同社が保有するブラジル肥料会社Fosfertilの株式取得に係るオプション契約を締結したことを発表。オプション行使価格は約10.3億US\$で、Fosfertilの普通株27.27%、優先株16.65%(全体で同社資本の20.27%)を取得することになる。Mosaic Companyとの契約には、同社がSão Paulo州Cubatãoに保有する生産能力300千t/年のsuperphosphate肥料プラントを50百万US\$で取得する内容も含まれている。
- ・2010年3月、Carajás鉄鉱石鉱山の20百万t/年に拡張工事が終了し試験操業に移行。平均生産コストは29US\$/tを若干下回る見込み。

#### (1) トピックス

##### 【鉄鉱石、ペレット】

- ・鉄鉱石販売量は、対前期比6.5%減の57.875百万tであったが、ペレット販売量は7.768百万tで対前期比19.5%増。
- ・鉄鉱石販売量の減少の要因は季節的なものの他、Guaíba Island及びItaguaí港湾施設の稼働率低下、Ponta da Madeira港湾関連施設のメンテナンスによるもの
- ・世界的に鉄鉱石需要が回復してきたことから、中国向けシェアは対前年同期の66.5%から42.1%に低下。

##### 【マンガン】

- ・マンガン鉱石販売量は対前期比50.9%減の189千tであったが、平均販売価格が166.23US\$/tから306.88US\$/tに84.6%上昇したことにより、売上高は58百万US\$で対前期比9.4%減に留まった。

##### 【ニッケル】

- ・SudburyとVoiseys Bayのストライキは継続しているものの、Voiseys BayのOvoid鉱山で一部操業を再開(2週間操業、2週間休業)。
- ・ニッケル売上高は687百万tで対前期比7.3%減で、ニッケル製品の出荷量34千tのうち79.4%の27千tがアジア向けであった。

##### 【銅】

- ・生産量及び平均販売価格も対前期比で低下したことから、売上高は対前期比30.8%減の227百万US\$。

【投資】

・現在進行中の主要プロジェクトは以下のとおり。

プロジェクト名 (国名等)	投資額 百万 US\$		概 要
	2010 年	全体	
Carajás Additional 30Mt/年 (ブラジル)	480	2,478	・30Mt/年の拡張計画で一次破碎、選鉱及び分級施設及び物流施設建設を含む ・2012年 H1 試験操業開始予定 (環境許可取得次第)
Vargem Grande - Itabiritos (ブラジル)	162	1,259	・Southern System の鉄鉱石生産能力を 10Mt/年拡大 ・Abóboras 鉱山の低品位鉄も処理可能なプラント建設を含む ・2013年 H2 試験操業開始予定
Conceição Itabiritos (ブラジル)	184	1,174	・Southeastern System の鉄鉱石生産能力を 12Mt/年拡大 ・Conceição 鉱山からの鉄石受入選鉱プラント新設 ・2013年 H2 試験操業開始予定
Carajás Serra Sul (mine S11D) (ブラジル)	1,126	11,297	・Carajás 南方で 90Mt/年の鉄鉱石プラント新設 ・環境許可及び役員会の承認待ち ・2013年 H2 工事完了予定
Apolo (ブラジル)	38	2,509	・Southeastern System で 24Mt/年の鉄鉱石プラント新設 ・役員会の承認待ち ・2014年 H1 試験操業開始予定
Onça Puma (ブラジル)	510	2,297	・58千t/年 (Ni 量) のフェロニッケル生産プロジェクト ・2010年下期試運転開始予定
Salobo (ブラジル)	600	1,808	・100千t/年 (Cu 量) の銅精鉱生産プロジェクト ・2011年 H2 生産開始予定で建設工事实施中
Salobo Expansion (ブラジル)	66	1,025	・100千t/年 (Cu 量) の銅精鉱生産拡張プロジェクト ・2013年 H2 工事完了予定
Tres Valles (チリ)	27	102	・第IV州 Coquimbo での 18千t/y の銅地金生産プロジェクト ・2010年 H1 工事完了予定。
Bayóvar (ペルー)	219	479	・3.9百万t/年のリン精鉱生産プロジェクト。 ・2010年 H2 工事完了予定。
Konkola North (ザンビア)	50	145	・44千t/年 (Cu 量) の銅精鉱生産プロジェクト ・ARM との JV プロジェクト (50:50) ・2010年 H2 開発開始予定 (役員会承認待ち)

(2) 財務状況

(単位 : mUS\$)

	2009 年					2010 年				
	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	23,939	5,421	5,084	6,893	6,541	6,848	6,848			
当期利益	5,349	1,363	790	1,677	1,519	1,604	1,604			
売上高利益率 (%)	22.3	25.1	15.5	24.3	23.2	23.4	23.4			

(3) 生産状況

1) 主要鉱産物生産状況

(単位：k t)

	2009年					2010年				
	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4
鉄鉱石	237,953	48,334	57,696	64,334	63,443	69,059	69,059			
ペレット	23,856	2,885	4,251	7,970	8,750	10,492	10,492			
マンガン鉱石	1,657	113	550	449	545	397	397			
フェロアロイ	223	48	27	59	88	110	110			
アルミナ	5,910	1,482	1,436	1,515	1,477	1,394	1,394			
アルミニウム	459	121	113	113	112	107	107			
銅	198	73	61	31	32	34	34			
カリウム	717	186	159	186	185	158	158			
カオリン	781	138	194	210	239	182	182			
ニッケル	187	65	59	33	30	33	33			
コバルト(t)	1,575	713	632	97	133	129	129			
プラチナ(k oz)	103	39	47	16	2	1	1			
パラジウム(k oz)	152	53	68	27	4	3	3			
金(k oz)	49	24	19	4	3	4	4			

2) 主要鉱山・製錬所の生産状況

(単位：k t)

鉱山名・製錬所名	2009年					2010年				
	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4
Carajás(鉄鉱石)	84,638	20,277	20,480	22,941	20,940	23,871	23,871			
Azul(マンガン鉱石)	1,382	43	448	378	513	356	356			
Alunorte(アルミナ)	5,910	1,482	1,436	1,515	1,477	1,394	1,394			
Albras(アルミニウム)	450	112	113	113	112	107	107			
Sossego(銅)	198	30	29	31	32	26	26			
Sudbury(銅)	42	25	14	—	2	3	3			
Sudbury(ニッケル)	43	22	15	5	2	—	—			
Voisey's Bay(ニッケル)	40	17	16	3	4	4	4			
Indonesia(ニッケル)	69	16	18	20	15	20	20			

## 4. Xstrata

### 2010年第1四半期(Q1)

- ・ 2010年Q1の生産は、フェロクロム、石炭、銅、ニッケル、亜鉛精鉱等は、前年同期比で増加したが、金、ニッケル鉱石、コバルト、プラチナでは減少した。

#### 1. 最近のトピックス

- ・ フェロクロムの生産は、前年同期比 300%以上増、Q2 向けの価格は 1.36US\$/lb と 35%上昇した。
- ・ 銅生産は、チリ Collahuasi 鉱山及びアルゼンチン Alumbreira 鉱山の鉱石品位や製錬効率改善により、前年同期比 3%増となった。
- ・ ニッケル生産は、ノルウェーNikkelverk でのメンテナンス終了、生産能力向上に伴い、前年同期比 8%増となった。
- ・ 亜鉛精鉱生産は、豪州の生産増により 15%増、亜鉛地金生産は、製錬過程の好調により 12%増となった。
- ・ 2010年2月、Xstrata Copper は、チリの El Morro 銅・金プロジェクトを有する El Morro SCM の株式 70%を New Gold Inc に 463 百万 US\$で売却した。
- ・ 2010年3月、Glencore International AG は、Xstrata 社からコロンビアの Prodeco Coal を 22.5 億ドルプラス Xstrata 社に配分されなかった利益分で買い戻すことを発表した。
- ・ カナダ Nickel Rim South プロジェクトは、事業の再構築、メンテナンスが終了し、2010年4月から年間 125 百万 t の生産能力でのフル生産を開始した。
- ・ 2010年4月、Xstrata Zinc は、豪州 Mout Isa の Black Star Open Pit 鉱山の拡張に 113 百万豪\$を投資することでの内部承認を得た。今回の拡張により、今後 4 年間、2016 年まで現在の生産量での生産が可能となる予定。
- ・ 2010年1月、Xstrata が 33.75%の権益を所有するペルーAntamina 銅・亜鉛鉱山では、鉱石処理能力を 38%増大し、13 万 t/日とする拡張投資、13 億 US\$について、内部承認された。
- ・ 2010年1月、Xstrata Copper は、パプアニューギニアの Frieda River 銅・金プロジェクトの資源量について、銅 0.53%、金 0.29g/t、銀 0.8g/t、10 億 t 以上、カットオフ品位は銅 0.3%と発表した。
- ・ Xstrata Copper のチリ Altonorte 製錬所、Xstrata Nickel のカナダ Sudbury 鉱山、Xstrata Zinc のカナダ Brunswick 鉱山において、3 年間共通の労働契約の合意がなされた。

## 2. 財務状況（四半期ごとのデータ更新なし）

（単位：百万 US\$）

区分	2007年	2008年	2009年
売上高	28,542	27,952	23,530
営業利益 (EBITDA)	11,272	9,645	7,046
当期純損益 (Attributable Profit)	5,543	4,698	2,773
資本支出（探鉱費含む）(Capital Expenditure)	2,872	5,123	3,624
銅部門	721	1,115	934
ニッケル部門	705	1,912	1,142
亜鉛部門	504	655	247
その他	942	1,441	1,301

（注）当期純損益 (Attributable Profit) は、自社株式分を除いたもの。

## 3. 生産状況

### 1) 主要鉱産物生産状況

鉱産物	2007年	2008年	2009年	2010年 Q1	2009年 Q1
Xstrata Copper					
銅鉱石 (精鉱t)	986,663	952,426	906,898	222,971	217,092
金 (oz)	777,257	687,212	502,967	124,635	144,746
Xstrata Nickel					
ニッケル鉱石 (精鉱t)	52,108	54,523	57,052	14,692	15,203
フェロニッケル鉱石 (精鉱t)	29,130	18,782	-	-	-
銅鉱石 (精鉱t)	31,425	27,703	25,428	10,468	7,403
コバルト (t)	1,412	1,341	1,326	278	398
Xstrata Zinc					
亜鉛鉱石 (精鉱t)	735,555	861,033	1,032,755	255,913	221,729
亜鉛地金 (t)	843,726	795,565	825,208	212,256	190,310
鉛鉱石 (精鉱t)	213,735	251,496	229,782	58,692	49,824
鉛地金 (t)	190,168	220,391	241,485	61,357	61,267
Xstrata Alloys					
フェロクロム (千t)	1,219	1,126	786	305	73
五酸化バナジウム (千lb)	18,870	16,604	11,492	5,509	3,540
フェロバナジウム (千kg)	4,280	3,622	2,284	1,210	731
プラチナ (oz)	57,303	138,098	132,969	32,905	32,985
パラジウム (oz)	32,618	65,774	67,435	16,601	15,931
ロジウム (oz)	9,294	18,644	21,182	5,395	4,881

注）記載は金属純分で、他社権益分を含む。

2) 主要保有鉱山・製錬所の生産状況（四半期ごとのデータ更新なし）

鉱山名・製錬所名	2007年	2008年	2009年
<b>銅（千t）</b>			
Alumbraera（アルゼンティン）精鉱（50%）	180	157	143
Mount Isa（豪）精鉱	172	152	162
Kidd Creek（カナダ）精鉱	50	43	44
Collahuasi（チリ）精鉱（44%）	394	415	493
Antamina（ペルー）精鉱（33.75%）	330	344	316
Tintaya（ペルー）精鉱	78	84	82
Townsville（豪）地金	232	267	277
CCR（カナダ）地金	320	345	278
<b>亜鉛（千t）</b>			
Mount Isa（豪）精鉱	227	283	324
McArthur River（豪）精鉱	138	142	166
Brunswick（カナダ）精鉱	252	222	233
San Juan de Nieva（スペイン）地金	478	450	501
Kidd Creek（カナダ）地金	143	121	113
<b>鉛（千t）</b>			
Mount Isa（豪）精鉱	104	140	126
McArthur River（豪）精鉱	30	37	37
Brunswick（カナダ）精鉱	70	56	53
Brunswick（カナダ）地金	71	81	84
Northfleet（英）地金	119	139	158
<b>ニッケル（千t）</b>			
Sudbury（カナダ）Ni in matte*	68	65	66
Raglan（カナダ）精鉱	26	26	29
Falcondo（ドミニカ）FeNi（85.3%）	29	19	-
Nikkelverk（ノルウェー）地金	88	89	89

注）記載は金属純分で、他者権益分を含む

\* マット中のNi量（2008年Q2から公表方式変更）

4. その他

- ・ 特になし。

## 5. Anglo American

### 2010年第1四半期(Q1)

- ・銅、亜鉛、ニッケルの生産量は、前年同期比でそれぞれ7%増、6%増、7%増
- ・プラチナ、パラジウム、ロジウムの生産量は、前年同期比でそれぞれ11%増、5%増、16%減

#### (1) トピックス

- ・2010年5月、ノンコア資産の売却方針に則り、Vedanta Resources (英) に亜鉛部門を1,338百万US\$で売却した。
- ・プラチナについて、Polokwane 製錬所の再建が予定通り完了し、2010年の生産目標(77.8t (2.5百万oz))の達成に向けて、予定通りQ1に13.9t生産した。
- ・銅の生産は、Collahuasi 鉱山の鉱石品位及び生産効率の向上及びLos Bronce 鉱山の鉱石品位及び回収率の向上により、前年同期比で増産となった。

#### (2) 財務状況

(単位: mUS\$)

	2009年			2010年		
	通年計	上半期	下半期	通年計	上半期	下半期
売上高	24,637	11,132	13,505			
当期利益	2,425	2,970	-545			
売上高利益率(%)	9.84%	26.68%	-			
探鉱費	172	70	102			

#### (3) 生産状況

##### 主要鉱産物の生産状況

(純分)

	2009年					2010年				
	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4
銅鉱石(t)	669,800	150,500	165,300	168,100	185,900	160,800	160,800			
ニッケル鉱石(t)	19,900	4,500	5,600	4,900	4,900	4,800	4,800			
亜鉛鉱石(t)	350,400	82,800	87,100	94,000	86,500	87,700	87,700			
鉛鉱石(t)	68,300	14,600	16,400	18,400	18,900	15,400	15,400			
プラチナ(t)	76.3	12.6	20.3	19.6	23.8	13.9	13.9			
プラチナ(oz)	2,451,600	404,000	652,400	629,000	766,200	446,700	446,700			
パラジウム(t)	42.3	7.3	11.2	10.5	13.3	7.7	7.7			
パラジウム(oz)	1,360,500	235,100	361,600	337,500	426,300	247,000	247,000			
ロジウム(t)	10.9	2.3	2.8	2.9	2.9	1.9	1.9			
ロジウム(oz)	349,900	73,800	90,100	92,100	93,900	61,600	61,600			

- (4) その他  
・ 特になし

## 6. Freeport-McMoRan Copper & Gold

### 2010 年第 1 四半期 (Q1)

- ・売上高 4,363mUS\$、純利益 897mUS\$を確保。
- ・中断していた南・北米鉱山の開発・拡張工事再開に着手。
- ・Grasberg 銅・金山は品位低下の影響による減産が始まった。

#### (1) トピックス

##### ① 開発

- ・北米事業：増産に向けての投資に着手。Miami 銅鉱山(米)再開は 2008 年後半の銅価低迷により中断していたが、40mUS\$を投資し、年産銅量 45kt、マインライフ 5 年間で 2011 年後半生産開始予定。Morenci 銅鉱山(米)の選鉱設備は 2010 年 3 月から再稼働。当面の粗鉱処理量は 30kt/d の計画。精鉱は Q2 から出荷見込み。
- ・南米事業：銅価低迷により中断していた El Abra 銅鉱山(チリ)の大規模硫化鉱床開発事業及び Cerro Verde 銅鉱山(ペルー)選鉱設備拡張事業の再開に着手。El Abra は投資額 700mUS\$、年産銅量 136kt、マインライフ 10 年間超、2012 年生産開始予定。Cerro Verde は投資額 50mUS\$、年産銅量で 14kt の増加を見込み、2010 年末完成予定。
- ・インドネシア事業：Grasberg 銅・金山では、品位低下の影響による減産が始まった。2010 年の銅販売量は 544 千 t、金販売量は 53t を予想しているが、Q4 から品位の回復が見込まれるため、年間生産量の 60%は H2 における生産となる見込み。
- ・アフリカ事業：DRC・Katanga 州の Tenke Fungurume 銅・コバルト鉱山で 2009 年 3 月下旬から SxEw による銅カソードの生産を開始。コバルト生産も 2009 年 Q3 から開始しており、年産能力銅 250m lb(113 kt)、コバルト 18m lb(8 kt)の体制で操業した。50%拡張計画の FS を 2009 年 Q4 に開始しており、2010 年央には完成予定。

##### ② 探鉱

2009 年は前年に行った既存鉱山周辺探鉱で得たデータ解析を中心に実施。投資額は 72mUS\$であった。2010 年は引続き既存鉱山周辺探鉱に 100mUS\$を投資する計画。

#### (2) 財務状況

(単位：m US\$)

	2009 年					2009 年				
	年計*	Q1	Q2	Q3	Q4	年計*	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高 (Revenues)	15,040	2,602	3,684	4,144	4,610	4,363	4,363			
営業利益 (Operating income)	6,503	672	1,508	2,084	2,239	2,048	2,048			
純利益 (Net income applicable to common stock)	2,527	43	588	925	971	897	897			
売上高利益率	16.8	1.7	16.0	22.3	21.1	20.6	20.6			
探鉱費 (Exploration and research expense)	90	30	24	19	17	31	31			

\* 端数処理の関係で、個別の数字と計とは一致しないことがある。

## (3) 主要鉱産物の生産状況

鉱種	鉱山	2009年					2010年				
		年計*	Q1	Q2	Q3	Q4	年計*	Q1	Q2	Q3	Q4
銅 (kt : 金属 純分)	Morenci (85%) **	194	51	47	49	48	44	44			
	Bagdad	102	25	25	27	25	24	24			
	Sierrita	77	19	20	19	20	16	16			
	Chino	16	4	5	4	4	4	4			
	Tyrone	39	10	10	10	10	9	9			
	Miami	7	2	2	2	2	1	1			
	Tohono	0	0	0	0	0	0	0			
	Safford	83	21	16	22	24	21	21			
	その他	1	0	0	0	1	0	0			
	北米計	520	131	123	132	134	120	120			
	Cerro Verde (53.56%)	300	76	77	73	75	75	75			
	Candelaria/Ojos del Salado (80%)	168	44	44	40	40	33	33			
	El Abra (51%)	162	39	41	41	41	39	39			
	南米計	630	158	162	154	156	146	146			
	Grasberg (90.64%) **	640	183	183	150	124	127	127			
	Tenke Fungurume (57.75%)	70	0	16	24	29	29	29			
中計	1,861	472	485	460	444	421	421				
他社権益分	-342	-80	-89	-87	-87	-84	-84				
合計	1,519	392	396	373	357	337	337				
金 (t)	北米	0	0	0	0	0	0	0			
	南米 (80%)	3	1	1	1	1	1	1			
	インドネシア(Grasberg:90.64%) **	80	18	24	21	17	13	13			
	小計	83	19	25	22	18	14	14			
	他社権益分	-8	-2	-2	-2	-2	-1	-1			
	合計	75	17	23	20	16	13	13			
モリブデン (kt: 金属 純分)	Henderson	12	3	3	4	3	4	4			
	北米(副産物) **	11	3	3	3	2	3	3			
	Cerro Verde (53.56%)・(副産物)	1	0	0	0	0	1	1			
	他社権益分	0	0	0	0	0	-1	-1			
	合計	24	6	6	7	5	7	7			

\* 端数処理の関係で、個別の数字と計とは一致しないことがある

\*\* JV相手の権益分を除いた生産量である

## 7. Norilsk Nickel

### 2010年第1四半期(Q1)

- 2010年Q1は、主力であるロシア地域の生産増により、ニッケル、銅、パラジウム、プラチナの生産量がいずれも前年同期比を上回り、堅調に推移した。

#### 1. トピックス

- 2010年Q1のニッケル生産量は、ロシア及びフィンランドでの生産増により前年同期比1%増の7万tとなった。同期のその他の金属の生産量は、銅が前年同期比1%増の9.7万t、パラジウムが17%増の690千oz、プラチナが14%増の160千ozとなった。
- 地域別に見ると、ロシアのPolar and Kola Divisionsでは、同期のニッケル生産は、前年同期比3%増の5.69万t、銅生産は前年同レベルの9.06万t(0.2%減)となったが、白金族金属の生産量は、パラジウムが18%増の656千oz、プラチナが17%増の154千ozと好調であった。
- フィンランドでは、Norilsk Nickel Harjavalta 製錬所において、前年同期比20%増の8.9千tのニッケル、同164%増の2.2千tの銅、9千ozのパラジウム、2千ozのプラチナの生産が行われた。
- アフリカ(Tati(ボツワナ)及びNkomati(南アフリカ))では、予定通り4.4千tのニッケル生産等が行われた。なお、オーストラリアの生産設備は、当期を通じてメンテナンス中であった。

#### 2. 財務状況(四半期ごとのデータ更新なし)

(単位:百万US\$)

区分	2007年	2008年	2009年
売上高	17,119	13,980	10,155
EBITDA	10,253	5,807	4,416
営業利益	7,437	-199	3,776
当期純損益	5,276	-555	2,651
資本支出(探鉱費含む)(Capital Expenditure)	1,209	2,526	1,122

#### 3. 生産状況

##### 1) 主要鉱産物生産状況

鉱産物	2007年	2008年	2009年	2010年Q1	2009年Q1
Norilsk Nickel Polar and Kola Divisions(露)					
ニッケル(千t)	234	232	233	57	55
銅(千t)	404	400	382	91	91
パラジウム(千oz)	3,049	2,702	2,676	656	557
プラチナ(千oz)	727	632	636	154	132
Norilsk Nickel Finland					
ニッケル(千t)	29	29	28	9	7
銅(千t)	5	4	5	2	1
パラジウム(千oz)	0	11	18	9	1
プラチナ(千oz)	0	5	5	2	3
Norilsk Nickel Australia					
ニッケル(千t)	4	15	1	-	1
Norilsk Nickel Africa(ボツワナ・南アフリカ)					
ニッケル(千t)	7	23	20	4	5
銅(千t)	6	15	15	4	4
パラジウム(千oz)	38	108	111	25	32
プラチナ(千oz)	7	23	20	4	6

注)記載は金属純分で、自社権益分。

## 2) 主要保有鉱山・製錬所の生産状況

鉱山名・製錬所名	2007年	2008年	2009年	2010年 Q1	2009年 Q1
ニッケル (千t)	276	300	283	70	69
Polar and Kola Divisions(露)	234	232	233	57	55
Black Swan and Cawse(フィンランド)	29	29	28	9	7
Lake Johnson and Waterloo(豪)	4	15	1	-	1
Tani(ボツワナ) and Nkomati(南アフリカ)	7	23	20	4	5
銅 (千t)	416	419	402	97	96
Polar and Kola Divisions(露)	404	400	382	91	91
Black Swan and Cawse(フィンランド)	5	4	5	2	1
Tani(ボツワナ) and Nkomati(南アフリカ)	6	15	15	4	4
パラジウム (千oz)	3,087	2,821	2,805	690	590
Polar and Kola Divisions(露)	3,049	2,702	2,676	656	557
Black Swan and Cawse(フィンランド)	0	11	18	9	1
Tani(ボツワナ) and Nkomati(南アフリカ)	38	108	111	25	32
プラチナ (千oz)	734	659	661	160	141
Polar and Kola Divisions(露)	727	632	636	154	132
Black Swan and Cawse(フィンランド)	0	5	5	2	3
Tani(ボツワナ) and Nkomati(南アフリカ)	7	23	20	4	6

注) 記載は金属純分で、自社権益分。

## 4. その他

- ・ 特になし。

## 8. Antofagasta Plc

### 2010 年第 1 四半期 (Q1)

- ・ 2010 年 Q1 の銅生産量は 117.7 千 t で前期比 2.9% 増となったが、これは、Los Pelambres 鉱山の粗鉱処理量増大、粗鉱品位上昇及び El Tesoro 鉱山の実収率向上によるものである。
- ・ 副産物クレジットを含むキャッシュコストは 94.7 ¢/lb で、昨今のモリブデン価格上昇に伴い、2009 年四半期平均 96.3 ¢/lb より 1.6 ¢/lb (1.7%) 減であった。
- ・ 2010 年 Q1 の副産物クレジットを除くキャッシュコストは 128.8 ¢/lb であったが、これは Los Pelambres 鉱山のメンテナンス、為替レート及び燃料費の上昇に伴うものであり、2009 年四半期平均の 120.3 ¢/lb から 7.1% 増加している。

#### (1) トピックス

##### 【個別鉱山操業】

- ・ Los Pelambres 鉱山の Q1 銅鉱山生産量は、83.5 千 t で 2009 年四半期平均比 7.1% (5.6 千 t) 増であったが、これは鉱石品位の上昇 (2009 年四半期平均 0.74→0.78%)、鉱山拡張工事試運転に伴う粗鉱処理量の増大 (130→137.9 千 t/日) に伴うものである。なお、2010 年 3 月末には当初計画どおり、175 千 t/日の粗鉱処理を達成している。
- ・ Los Pelambres 鉱山のモリブデン生産については、2009 年四半期平均の 1.95 千 t から 1.8 千 t に若干減少しているが、これは実収率 (2009 年四半期平均 80.4→74.1%) 低下に伴うものである。
- ・ El Tesoro 鉱山の Q1 銅地金生産量は 24.4 千 t で、2009 年四半期平均より 7.9% 上昇しているが、これは開発中の Esperanza 鉱山表層から剥土される低品位酸化鉱を対象としたリーチングにより銅量で 3.3 千 t 増加したことによるものである。

##### 【拡張プロジェクト等】

- ・ Esperanza 鉱山開発は、2010 年 Q4 の試運転開始に向け順調に工事進捗中であり、2010 年 3 月末時点の工事進捗率は 74% である。  
※銅 191 千 t/年、金 6.7t/年、銀 34.2 t/年生産予定 (モリブデンは 2015 年より生産予定)
- ・ Michilla 鉱山については、Lince ピットの残余鉱石を対象に 2012 年まで操業延長することを決定しており、現在は 2018 年までの操業延長について可能性を検討中である。
- ・ Antucoya 銅プロジェクト (精測及び概測資源量 1,153.4 百万 t : Cu 0.28%) については、F/S 調査実施中で 2011 年半ばに完了予定。
- ・ Reko Diq 銅・金プロジェクト (パキスタン) は現在 F/S 中で、社会環境調査が最終段階の状況である。

【2010 年生産計画】

- ・ 2010 年は、Los Pelambres 鉱山における鉱石処理量も拡大することから、グループ全体で 2009 年比 22.7%増の 543 千 t、モリブデン 21.8%増の 9.5 千 t を計画している。

(単位：千 t 金属量)

	銅	モリブデン
Los Pelambres	407	9.5
El Tesoro	96	—
Michilla	40	—
合計	543	9.5

(2) 財務状況

(単位：mUS\$)

	2009 年			2010 年		
	通年計	H1	H2	通年計	H1	H2
売上高	2,962.6	1,178.3	1,784.3			
当期利益	667.7	235.7	432.0			
売上高利益率 (%)	22.5	20.2	24.2			
探鉱費	67.1	31.3	35.8			

(3) 生産状況

① 主要鉱産物の生産状況

(単位：kt)

	2009 年					2010 年				
	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4
銅鉱石 (k t)	442.5	111.9	106.3	109.9	114.4	117.7	117.7			
モリブデン鉱石 (k t)	7.8	1.7	2.0	2.1	2.0	1.8	1.8			
キャッシュコスト (¢ /lb)	96.3	97.5	97.5	81.7	107.6	94.7	94.7			

※銅精鉱中の Payable Copper 量

キャッシュコスト：加重平均コスト（副産物クレジット含む）

② 主要保有鉱山の銅生産状況

(単位：kt)

	2009 年					2010 年				
	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4	通年計	Q1	Q2	Q3	Q4
Los Pelambres (60%)	311.7	80.2	77.3	74.2	80.0	83.5	83.5			
El Tesoro (70%)	90.2	20.4	19.7	25.8	24.3	24.4	24.4			
Michilla (74.2%)	40.7	11.4	9.3	9.9	10.1	9.8	9.8			

※Los Pelambres : 銅精鉱中の Payable Copper 量

El Tesoro、Michilla : 銅地金量

(4) その他

なし